

令和元年9月定例会

議案説明資料 予算に関する説明書

(令和元年度9月補正予算等関係)

農 林 水 産 部

トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

また、人役については、表示単位未満四捨五入で表示しており、結果が0.0人役となるものについては、人件費を0としています。

令和元年9月定例議案説明資料目次

農林水産部

【予算関係】
（一般会計）

議案番号	件名	課名等	頁
第1号	令和元年度鳥取県一般会計補正予算（第2号）		
	1 補正予算説明資料	（総括表）	1
		畜産課	2
		水産課	5
	2 公共事業補正予算総括表	水産課	6
	3 歳入歳出事項別明細書		7
	4 節の明細		10
	5 継続費に関する調書	水産課	11
6 繰越明許費に関する調書	県産材・林産振興課	12	
7 債務負担行為に関する調書	経営支援課	14	

【予算関係以外】

議案番号	件名	課名等	頁
第11号	工事請負契約（境漁港高度衛生管理型市場整備事業2号上屋新築工事（1工区建築））の締結について	水産課	15
第12号	損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について	水産課	16

議案説明資料総括表

農林水産部 (単位:千円)

課名	補正前の額	補正額	計	財源内訳				備考
				国庫	起債	その他	一般財源	
畜産課	1,935,560	34,841	1,970,401			22,600	12,241	
合計	25,534,541	34,841	25,569,382			22,600	12,241	

区分	予算額	主な内容	
一般事業	34,841	県優良種雄牛造成事業(スーパー雌牛導入事業)	16,000
		(新)豚コレラ緊急対策事業	12,241

令和元年度一般会計補正予算説明資料

6款 農林水産業費
 2項 畜産業費
 2目 畜産振興費

畜産課 (内線: 7829)
 (単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
県優良種雄牛造成事業 (スーパー雌牛導入事業)	49,944	16,000	65,944			(基金繰入金) 16,000		
トータルコスト	63,439	16,000	79,439	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	1.7人	0.0人	1.7人	補助金交付事務				
工程表の政策目標 (指標)	子牛生産頭数・肉牛出荷頭数の増加や高価格販売による「和牛王国鳥取」の復活 (子牛生産頭数: 4,000頭、肉牛出荷頭数: 5,000頭、「鳥取和牛オレイン55」出荷頭数: 1,000頭 (令和5年))							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>県内和牛生産農家の持続的な安定収入および所得向上につなげるためには、常に魅力ある種雄牛を造成し続ける必要があり、この事業では「白鵬85の3」を超える種雄牛造成のための高能力雌牛の導入を支援する。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>今まで以上に、県内の和牛改良を担う優秀な種雄牛の造成につなげるために、県畜産試験場に高能力雌牛の導入を行う。</p> <p>併せて、農家に対する高能力雌牛の導入支援について補助要件の見直しを行う。 (産子の寄付から受精卵の寄付に変更)</p> <p>【次世代種雄牛造成スーパー雌牛導入事業】 県導入事業 予算額 16,000千円 4,000千円×4頭</p> <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>県内和牛生産農家の持続的な経営安定を図るには、「白鵬85の3」を超える次世代の種雄牛を早急に造成する必要がある。県畜産試験場での導入を可能にすることにより、種雄牛造成を強化するとともに、県内の高能力雌牛の県外流出防止対策にもつながる。</p>								

令和元年度一般会計補正予算説明資料

6 款 農林水産業費

2 項 畜産業費

畜産課 (内線: 7286)

3 目 家畜保健衛生費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考										
				国庫支出金	起債	その他	一般財源											
(新) 豚コレラ緊急 対策事業	0	12,241	12,241				12,241											
トータルコスト	0	12,241	12,241	(補正に係る主な業務内容)														
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	関係機関等協議・連絡調整業務														
工程表の政策目標 (指標) 家畜疾病の発生率の低減																		
事業内容の説明																		
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>豚コレラ感染は、三重県や福井県での新たな農場発生があるなど拡大傾向であり、野生イノシシの感染拡大に合わせ被害が広がっている状況であるため、野生イノシシの捕獲対策の強化を行い頭数減少を図る。</p> <p>また、野生イノシシの感染状況調査についても、現状は各家畜保健衛生所で実施してきたところであるが、交差感染を防ぐための新たな検査体制を整備する。</p>																		
<p>2 主な事業内容</p> <p style="text-align: right;">(単位: 千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 豚コレラ対策奨励金 頭数: 1,000 頭 (捕獲奨励金対象外の猟期 (11~2月) に奨励金を交付する) 補助率: 定額 県 5,000 円/頭</td> <td style="text-align: right;">5,000</td> </tr> <tr> <td>(2) 捕獲檻の備蓄 捕獲頭数増加のために県が貸出し用の檻を整備 (市町村が猟師に貸出している檻の補完)</td> <td style="text-align: right;">600</td> </tr> <tr> <td>(3) 野生イノシシ検査体制整備 (ウイルス検査備品)</td> <td style="text-align: right;">6,641</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">12,241</td> </tr> </tbody> </table>									項目	事業費	(1) 豚コレラ対策奨励金 頭数: 1,000 頭 (捕獲奨励金対象外の猟期 (11~2月) に奨励金を交付する) 補助率: 定額 県 5,000 円/頭	5,000	(2) 捕獲檻の備蓄 捕獲頭数増加のために県が貸出し用の檻を整備 (市町村が猟師に貸出している檻の補完)	600	(3) 野生イノシシ検査体制整備 (ウイルス検査備品)	6,641	計	12,241
項目	事業費																	
(1) 豚コレラ対策奨励金 頭数: 1,000 頭 (捕獲奨励金対象外の猟期 (11~2月) に奨励金を交付する) 補助率: 定額 県 5,000 円/頭	5,000																	
(2) 捕獲檻の備蓄 捕獲頭数増加のために県が貸出し用の檻を整備 (市町村が猟師に貸出している檻の補完)	600																	
(3) 野生イノシシ検査体制整備 (ウイルス検査備品)	6,641																	
計	12,241																	
<p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>昨年9月に岐阜県で26年ぶりの養豚農場で豚コレラ感染が確認されて以降、農場での発生は、8月20日時点で1府6県38例、抗体陽性イノシシが確認された県は6県まで拡大している。</p> <p>農場へのウイルス侵入防止策として、6月補正で野生イノシシの侵入防護柵設置支援、予備費で小畜舎等の防鳥ネットの設置支援、ネズミ等の侵入防止啓発対策として消石灰とネズミ駆除薬剤の配布を行い、県内養豚農家への支援体制の強化を図っているところである。また、野生イノシシの生息密度減少対策について関係機関と調整し取り組む。</p>																		

令和元年度一般会計補正予算説明資料

6款 農林水産業費

2項 畜産業費

畜産試験場（電話：0858-55-1362）

4目 畜産試験場費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
優良遺伝子を活用した新鳥取和牛の創造	5,797	6,600	12,397			(受託収入) 6,600		
トータルコスト	14,529	6,600	21,129	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	1.1人	0.0人	1.1人	—				
工程表の政策目標（指標）	—							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
市場価値の高い「新鳥取和牛」を創り出すために、産肉性と種牛性に関わる優良遺伝子を探索し、種雄候補牛や優良雌牛の選抜に活用して、優秀な種雄牛の造成を図る。								
2 主な事業内容								
公益社団法人全国和牛登録協会との共同研究の実施に伴う受託収入の新規増額である。								
(1) 事業内容 共同研究による繁殖性向上に向けたSNPタイピング（遺伝子塩基情報解析年間1,500検体）								
(2) 補正額 6,600千円								
(3) 財源 受託収入								

令和元年度一般会計補正予算説明資料

6款 農林水産業費
5項 水産業費
8目 漁港建設費

水産課(内線:7316)
(単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(公共事業)(継続費) 特定漁港漁場整備事業	継続費 14,167,500	継続費 2,330,455	継続費 16,497,955	継続費 1,554,934	継続費 699,000		継続費 76,521	
	1,210,800	-	1,210,800	-	-	-	-	
トータルコスト	1,222,707	-	1,222,707	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	1.5人	-	1.5人					

工程表の政策目標(指標) 境漁港高度衛生管理型市場の整備

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

境港高度衛生管理型市場においては、令和5年の完成を目指し平成28年から継続費を措置して整備を進めてきたところであるが、この間、軟弱地盤に伴う追加工事、資材費や労務単価の上昇などによって事業費の増額が必要となったことから、継続費の総額と年割額を変更する。

2 継続費の増減額

(1) 増減理由及び増減額

(単位:千円)

区分	軟弱地盤に伴う追加工事	清浄海水取水施設	トラック待機場所	資材費及び労務単価の上昇等	計
	護岸工事 地盤改良 湧水対策 地中障害物	追加工事 追加業務	追加工事 追加業務	PCaPC・鉄骨・屋根 ・金属等(物価上昇等)	
事業費の増額	552,167	406,086	314,000	1,058,202	2,330,455
荷さばき所等	552,167	0	314,000	1,004,911	1,871,078
電気ポンプ室等	0	406,086	0	73,451	479,537
工事監理等	0	0	0	△20,160	△20,160
継続費増額					2,330,455

(2) 継続費年割額

(単位:千円)

	事業費		
	変更前	変更後	差引
H28~R1	12,007,351	12,007,351	0
R2	847,219	1,128,377	281,158
R3	1,047,930	1,096,732	48,802
R4	229,000	1,821,512	1,592,512
R5	36,000	443,983	407,983
計	14,167,500	16,497,955	2,330,455
財源			
国庫	9,443,000	10,997,934	1,554,934
起債	4,640,000	5,339,000	699,000
一財	84,500	161,021	76,521

3 これまでの取組状況、改善点

(1) これまでの取組状況

- 平成25年3月 「さかいみなと漁港・市場活性化ビジョン」策定
- 平成25年4月 水産庁による境漁港市場の直轄調査
- 平成26年9月 「境港地区高度衛生管理基本計画」公表
- 平成26年10月 「特定漁港漁場整備事業計画」公表
- 平成27年10月 基本設計完了
- 平成28年7月 「特定漁港漁場整備事業計画」変更公表
- 令和元年6月 高度衛生管理型市場として一部供用開始

(2) 改善点

国が策定した高度衛生管理基本計画に基づき、事業費を考慮しつつも、現場の声を聞き、現場の視点に立って必要な設計変更を行ってきたところであり、今後とも有効に機能する高度衛生管理型市場をめざして必要な整備を行っていく。

令和元公共事業着工地区の概要（変更分）

水産課（単位：千円）

事業名	地区(路線等)名	事業箇所	全体計画 []：未端事業費		H30以前 事業費	R元年度事業費 []：未端事業費			R2以降 残事業費		
			事業概要	期間		事業費	事業概要	補正前		補正額	計
特定漁港漁場整備 事業	境	港 境 港 市	荷さばき所整備 1式	H26 ～ R5	17,612,455	11,911,051	2号上層改築 1式 電気ポンプ室他1式	1,210,800	0	1,210,800	4,490,604
一般公共事業計					17,612,455	11,911,051		1,210,800	0	1,210,800	4,490,604

令和元年度 9月補正予算歳入歳出事項別明細書 (農林水産部)

(単位:千円)

節	款 項 目	6款 農林水産業費								
					うち農林水産部					
		補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	2項 畜産業費		
							補正前	補正額	補正後	
1	報酬	370,288		370,288	359,986		359,986	65,286		65,286
2	給料	2,438,436		2,438,436	2,308,488		2,308,488	309,582		309,582
3	職員手当等	1,231,077		1,231,077	1,166,030		1,166,030	164,229		164,229
4	共済費	888,611		888,611	842,898		842,898	116,305		116,305
5	災害補償費									
6	恩給及び退職年金									
7	賃金	607		607	607		607	340		340
8	報償費	37,554	92	37,646	36,852		36,852	5,862		5,862
9	旅費	87,442	240	87,682	83,566		83,566	10,024		10,024
	費用弁償	4,386		4,386	4,333		4,333	365		365
	普通旅費	74,745		74,745	71,196		71,196	8,292		8,292
	特別旅費	8,311	240	8,551	8,037		8,037	1,367		1,367
10	交際費	100		100	100		100			
11	需用費	431,182	5,065	436,247	412,969	5,065	418,034	162,164	5,065	167,229
	食糧費	3,136		3,136	3,108		3,108	184		184
	その他の需用費	428,046	5,065	433,111	409,861	5,065	414,926	161,980	5,065	167,045
12	役務費	114,217		114,217	110,465		110,465	15,065		15,065
13	委託料	2,564,863	12,210	2,577,073	2,229,408		2,229,408	73,360		73,360
14	使用料及び賃借料	122,326		122,326	114,588		114,588	24,636		24,636
15	工事請負費	5,439,327		5,439,327	4,119,333		4,119,333	91,271		91,271
16	原材料費	3,444		3,444	3,444		3,444	775		775
17	公有財産購入費	500		500	500		500			
18	備品購入費	152,170	24,776	176,946	152,020	24,776	176,796	104,865	24,776	129,641
19	負担金、補助及び交付金	10,520,781	5,000	10,525,781	10,038,604	5,000	10,043,604	523,083	5,000	528,083
20	扶助費									
21	貸付金	511,343		511,343	511,343		511,343			
22	補償、補填及び賠償金	134,044		134,044	122,844		122,844	2,356		2,356
23	償還金、利子及び割引料	663,392		663,392	663,392		663,392			
24	投資及び出資金	10		10	10		10			
25	積立金	633,301		633,301	633,301		633,301	266,195		266,195
26	寄付金									
27	公課費	382		382	382		382	162		162
28	繰出金	170,199		170,199	170,199		170,199			
	予備費									
	計	26,515,596	47,383	26,562,979	24,081,329	34,841	24,116,170	1,935,560	34,841	1,970,401
財源内訳	国庫支出金	9,387,680		9,387,680	8,206,325		8,206,325	104,974		104,974
	地方債	3,455,000		3,455,000	2,505,000		2,505,000	101,000		101,000
	その他	4,003,991	22,600	4,026,591	3,967,235	22,600	3,989,835	693,727	22,600	716,327
	一般財源	9,668,925	24,783	9,693,708	9,402,769	12,241	9,415,010	1,035,859	12,241	1,048,100

(単位:千円)

節	款 項 目									
	2目 畜産振興費			3目 家畜保健衛生費			4目 畜産試験場費			
	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	
1	報 酬			2,084		2,084	5,628		5,628	
2	給 料									
3	職 員 手 当 等									
4	共 済 費			342		342	759		759	
5	災 害 補 償 費									
6	恩 給 及 び 退 職 年 金									
7	賃 金									
8	報 償 費	5,622		5,622	240	240				
9	旅 費	582		582	4,672	4,672	2,227		2,227	
	費 用 弁 償				140	140	225		225	
	普 通 旅 費				3,747	3,747	2,002		2,002	
	特 別 旅 費	582		582	785	785				
10	交 際 費									
11	需 用 費	25		25	40,505	948	41,453	84,867	4,117	88,984
	食 糧 費				91	91	11		11	
	そ の 他 の 需 用 費	25		25	40,414	948	41,362	84,856	4,117	88,973
12	役 務 費	1,184		1,184	2,951	2,951	6,329		6,329	
13	委 託 料	4,673		4,673	28,226	28,226	26,662		26,662	
14	使用料及び賃借料	30		30	19,218	19,218	1,372		1,372	
15	工 事 請 負 費				78,572	78,572				
16	原 材 料 費						775		775	
17	公 有 財 産 購 入 費									
18	備 品 購 入 費	6,480	16,000	22,480	58,265	6,293	64,558	39,297	2,483	41,780
19	負担金、補助及び交付金	498,067		498,067	24,936	5,000	29,936	30		30
20	扶 助 費									
21	貸 付 金									
22	補償、補填及び賠償金	2,356		2,356						
23	償還金、利子及び割引料									
24	投 資 及 び 出 資 金									
25	積 立 金	266,195		266,195						
26	寄 付 金									
27	公 課 費						124		124	
28	繰 出 金									
	予 備 費									
	計	785,214	16,000	801,214	260,011	12,241	272,252	168,070	6,600	174,670
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金	7,669		7,669	87,737		87,737	7,523		7,523
	地 方 債				88,000		88,000			
	そ の 他	576,844	16,000	592,844	6,699		6,699	90,932	6,600	97,532
	一 般 財 源	200,701		200,701	77,575	12,241	89,816	69,615		69,615

(単位:千円)

節	款 項 目	農林水産部 合計		
		補正前	補正額	補正後
1	報 酬	359,986		359,986
2	給 料	2,308,488		2,308,488
3	職 員 手 当 等	1,166,030		1,166,030
4	共 済 費	842,898		842,898
5	災 害 補 償 費			
6	恩 給 及 び 退 職 年 金			
7	貸 金	607		607
8	報 償 費	36,852		36,852
9	旅 費	83,566		83,566
	費 用 弁 償	4,333		4,333
	普 通 旅 費	71,196		71,196
	特 別 旅 費	8,037		8,037
10	交 際 費	100		100
11	需 用 費	412,969	5,065	418,034
	食 糧 費	3,108		3,108
	そ の 他 の 需 用 費	409,861	5,065	414,926
12	役 務 費	110,465		110,465
13	委 託 料	2,288,408		2,288,408
14	使 用 料 及 び 貸 借 料	114,588		114,588
15	工 事 請 負 費	4,590,948		4,590,948
16	原 材 料 費	3,444		3,444
17	公 有 財 産 購 入 費	500		500
18	備 品 購 入 費	152,020	24,776	176,796
19	負 担 金、補 助 及 び 交 付 金	10,961,201	5,000	10,966,201
20	扶 助 費			
21	貸 付 金	511,343		511,343
22	補 償、補 填 及 び 賠 償 金	122,844		122,844
23	償 還 金、利 子 及 び 割 引 料	663,392		663,392
24	投 資 及 び 出 資 金	10		10
25	積 立 金	633,301		633,301
26	寄 付 金			
27	公 課 費	382		382
28	繰 出 金	170,199		170,199
	予 備 費			
	計	25,534,541	34,841	25,569,382
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金	9,401,496		9,401,496
	地 方 債	2,712,000		2,712,000
	そ の 他	3,967,235	22,600	3,989,835
	一 般 財 源	9,453,810	12,241	9,466,051

節 の 明 細

	項 目	金額(千円)等
6款	農林水産業費	
	2項 畜産業費	
	3目 家畜保健衛生費	
	負担金、補助 及び交付金	5,000
	豚コレラ対策奨励金	

継続費についての前前年度未までの支出額、前年度未までの支出額又は支出額の
見込み及び当該年度以降の支出予定額並びに事業の進行状況等に関する調書

変更分

款	項	事業名	全体計画										継続費の総額に対する進捗率	
			年度	年割額	左の財源内訳				前年度未までの支出額	前年度未までの支出(見込)額	当該年度支出予定額	当該年度未までの支出予定額		翌年度以降の支出予定額
					国庫支出金	特定財源	その他	一般財源						
		千円		千円		千円		千円		千円		%		
6 農林水産業費	5 水産業費	特定漁港漁場整備事業費	28	2,840,000	1,893,000	938,000	9,000	145,456						0.9
			29	5,064,500	3,376,000	1,688,000	500	3,355,440						20.3
			30	2,892,051	1,928,000	964,000	51		4,094,216					24.8
元			1,210,800	807,200	403,000	600			4,412,239	4,412,239			26.8	
2	変更前の額			847,219	564,800	254,000	28,419							
	変更額			281,158	187,451	84,000	9,707							
	計			1,128,377	752,251	338,000	38,126					1,128,377		6.8
3	変更前の額			1,047,930	698,000	314,000	35,930							
	変更額			48,802	33,154	15,000	648							
	計			1,096,732	731,154	329,000	36,578					1,096,732		-6.7
4	変更前の額			229,000	152,000	69,000	8,000							
	変更額			1,592,512	1,062,341	477,000	53,171							
	計			1,821,512	1,214,341	546,000	61,171					1,821,512		11.0
5	変更前の額			36,000	24,000	10,000	2,000							
	変更額			407,983	271,988	123,000	12,995							
	計			443,983	295,988	133,000	14,995					443,983		2.7
計				14,167,500	9,443,000	4,640,000	84,500							
変更額				2,330,455	1,554,934	699,000	76,521							
計				16,497,955	10,997,934	5,339,000	161,021	3,500,896	4,094,216	4,412,239	4,412,239	4,490,604	100.0	

繰越明許費に関する調書

追加

(単位:千円)

款	項	目	事業名	課名	予算額	翌年度繰越額	左の財源内訳			備考
							国庫補助金	起債	その他	
11	農林水産施設災害復旧費	農林水産施設災害復旧費	営林道施設林道復旧事業費	県産材・林産振興課	512,615	390,000	215,475	141,000	33,525	災害復旧の工法の検討や地元との協議等に日数を要し、年度内の事業完了が困難となつたため。
			農林水産部 合計		512,615	390,000	215,475	141,000	33,525	

緑 越 理 由 一 覧

農林水産部(単位:千円)

事業名	地区名	繰越額	緑 越 理 由
県営林道施設災害復旧事業費	赤井谷	390,000	災害復旧の工法の検討や地元との協議等に日数を要し、年度内の事業完了が困難となったため。
計		390,000	

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

変更分

事 項	課 名	限 度 額	前年度末までの支出(見込)額		当該年度以降の支出予定額		左 の 財 源 内 訳				
			期 間	金 額	期 間	金 額	特 定 財 源			一 般 財 源	
							国庫支出金	地方債	その他		
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
令和元年度 公益財団法人鳥取 県農業農村担い手 育成機構借入金損 失補償	経営支援課	補正前 融資元金 34,500千円に ついて損失補 償契約に定め る最終償還期 限日到来後10 か月を経過した 日において公益 社団法人全国 農地保有合理 化協会が弁済 を受けること ができなかった 元金合計額(延 滞金及び違約 金を含む。)に 相当する金額				令和元年度か ら、損失補償契 約に定めるところ により損失補償 をする日の属す る年度まで	限度額に 同じ				
		補正 融資元金6,000 千円について 損失補償契約 に定める最終 償還期限日 到来後10か 月を経過した 日において公益 社団法人全国 農地保有合理 化協会が弁済 を受けること ができなかった 元金合計額(延 滞金及び違約 金を含む。)に 相当する金額				令和元年度か ら、損失補償契 約に定めるところ により損失補償 をする日の属す る年度まで	限度額に 同じ				
		補正後 融資元金 40,500千円に ついて損失補 償契約に定め る最終償還期 限日到来後10 か月を経過した 日において公益 社団法人全国 農地保有合理 化協会が弁済 を受けること ができなかった 元金合計額(延 滞金及び違約 金を含む。)に 相当する金額				令和元年度か ら、損失補償契 約に定めるところ により損失補償 をする日の属す る年度まで	限度額に 同じ				

<p>条 例 名 等</p>	<p>工事請負契約（境漁港高度衛生管理型市場整備事業2号上屋新築工事（1工区建築））の締結について</p>
<p>提 出 理 由 及 び 概 要</p>	<p>1 提出理由 工事請負契約を締結することについて、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項の規定により、議決を求める。</p> <p>2 概要</p> <p>(1) 工事名 境漁港高度衛生管理型市場整備事業2号上屋新築工事（1工区建築）</p> <p>(2) 工事場所 境港市昭和町</p> <p>(3) 契約の相手方 境漁港高度衛生管理型市場整備事業2号上屋新築工事（1工区）（建築） 大松建設・大協組・岩崎組特定建設工事共同企業体 代表者 米子市彦名町1847番地1 大松建設株式会社 代表取締役 松浦啓介 米子市蚊屋235番地2 株式会社大協組 代表取締役 小山典久 米子市灘町三丁目147番地6 株式会社岩崎組 代表取締役 千石正信</p> <p>(4) 契約金額 2,019,380,000円</p> <p>(5) 工事費の減による減額 工期内において、契約金額が適正な工事費より過大となったと認められる場合は、上記契約金額から当該過大となった額を減額するものとする。</p> <p>(6) 工事完成期限 令和4年6月30日</p> <p>(7) 契約締結方法 制限付一般競争入札</p>

<p>条 例 名 等</p>	<p>損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について</p>
<p>提 出 理 由 及 び 概 要</p>	<p>1 提出理由 次のおり法律上県の義務に属する鳥取県水産試験船の試験航海において発生した事故に係る損害賠償について和解し、及び損害賠償の額を定めることについて、地方自治法(昭和22年法律第67号)第96条第1項の規定により、本議会の議決を求める。</p> <p>2 概要 (1)和解の相手方 米子市 個人</p> <p>(2)和解の要旨 県側の過失割合を10割とし、県は、損害賠償金96,499円を支払うものとする こと。</p> <p>(3)事故の概要 ア 事故発生年月日 令和元年6月5日 イ 事故発生場所 境港市竹内団地地内 ウ 事故の状況 鳥取県農林水産部水産試験場所属の第一鳥取丸職員が、公務のため調査から帰港し、入港接岸するための係船作業中、岸壁側に向かって投げた係船ロープが物揚場岸壁に駐車してあった和解の相手方所有の小型乗用自動車のボンネットに衝突し、同車両が破損したものである。</p>